

横浜市立大学と株式会社インテージホールディングスが協定を締結 データサイエンス学部始動に向け、産学連携を加速させます

横浜市立大学は、本年4月に首都圏で初となるデータサイエンス学部を開設し、IoT社会の到来を見据えてビッグデータから新たな価値を生み出す人材(データサイエンス人材)の育成に取り組みます。

この度、データサイエンス学部設置にあたり、企業や自治体などとの協働によりデータサイエンスの知見を活用した学生教育と社会連携を進めるため、株式会社インテージホールディングスと「産学連携に関する基本協定書」を締結しました。これにより、株式会社インテージホールディングスをはじめとした、インテージグループ各社と本学それぞれが持つ人的・物的資源やノウハウとの相乗効果を期待し、人材交流を通じた人材育成の促進や共同研究を進めるとともに、データが生まれる現場に入りこんだ実践的な学生教育を推進し、社会の発展に貢献することを目指していきます。

データサイエンス学部では、今後ともさらに企業や自治体等との連携を推進していく予定です。



【調印式の概要】

日時：平成30年3月29日(木)

場所：横浜市立大学 金沢八景キャンパス

調印者：(写真左から)

公立大学法人横浜市立大学

理事長 二見良之

株式会社インテージホールディングス

代表取締役社長 宮首賢治

【今後、期待される連携内容】

○データサイエンスセミナーの開催

株式会社インテージホールディングスよりゲスト講師を招聘し、データサイエンス学部1年次生を中心とする全学部生対象に、ビジネス等の現場におけるデータサイエンスの実践と展望について講演いただきます。

○インターンシップの実施

データサイエンス学部3年次生をインテージグループ各社に派遣(インターンシップ)。学生がデータサイエンスに関連する業務を、実際の現場で体験、見聞することで、より実践的に深く学ぶことができます。

○共同研究等の実施

研究シーズとニーズのマッチングに基づく様々な共同研究等の展開が期待されます。

※調印式の写真データが必要な場合は、koho@yokohama-cu.ac.jpまでご連絡ください。

お問い合わせ先

| | | | |
|------------------|-------------------------------|-------|------------------|
| (データサイエンス学部について) | 横浜市立大学 教育推進課長 | 田澤 紫乃 | Tel 045-787-2422 |
| (基本協定について) | 横浜市立大学 研究企画・産学連携推進課長 | 渡邊 誠 | Tel 045-787-2510 |
| | 株式会社インテージホールディングス 広報・CSR グループ | 上村・佐藤 | Tel 03-5294-1508 |

参 考

【本協定について】

名 称：産学連携に関する基本協定書

目 的：自らの社会的存在意義とその使命を深く自覚し、それぞれが有する人的・物的資源（裏面あり）
して、社会に貢献する。

内 容：次に掲げるテーマの連携を行う。

- (1) 研究・開発
- (2) 教育・訓練
- (3) 連携調査
- (4) 社会貢献
- (5) 関連する助言・協力
- (6) その他

【株式会社インテージホールディングスについて】

本社所在地：〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地

代表取締役社長：宮首 賢治

事業概要：インテージグループは、1960年に市場調査の専門機関として創業して以来、マーケティング
リサーチを中核に、ビジネスインテリジェンス事業やヘルスケア領域の情報サービスを展開
する、極めてユニークな企業グループを形成しています。

株式会社インテージホールディングスは、グループ各社が保有する情報やシステムに関する
専門性を背景に、お客様と生活者をつなぐ架け橋として、豊かで可能性の広がる社会の創造を
めざしています。

【横浜市立大学データサイエンス学部について】

設置時期：平成30年4月1日

名 称：データサイエンス学部 データサイエンス学科

学 位：学士（データサイエンス）

入学定員：60名

収容定員：240名

所 在 地：金沢八景キャンパス（〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2）

学部概要：データサイエンス学部では、データを読み解くために必要な数理や統計の基礎的な知識を
はじめ、不可欠なコミュニケーション力や、イノベーションを起こす発想力、次世代に通
用するビジネス力を養成。データから新たな社会的価値を創造できる人材を育成します。